

**参加費** 1人 2,500円  
**申込締切** 11月13日 (金)

## ■参加申し込み方法

下記3点のいずれかでお申し込み下さい。

- ①FAX (03-3874-7313)
- ②メール (blltokyo\_forum@gmail.com)
- ③ホームページの申込フォーム

## ■参加費のお振込み

下記口座にお振込み下さい  
東京信用金庫浅草支店 普通4007935  
部落解放・人権文化フォーラム 藤本忠義

## ■参加申込書

個人・団体名

参加代表者名

参加人数

メールアドレス

電話／FAX

領収書有無／住所

## オンライン講座の配信と受講について

パソコン、タブレットなどで  
アクセスして受講いただきます

インターネットツール  
「ZOOM」を使って配信します

「ZOOM」「受講者ページ」のID、パスワードは11月1日以降、参加費の入金確認が取れ次第順次  
いただいたメールアドレスにお送りします

講座の資料は、ホームページから  
ダウンロードしていただきます

講座の配信は1回となります。  
繰り返し視聴することはできません

同じ時間帯に開催される講座については  
どちらか希望の講座を選択いただきます

## サテライト会場

**オンラインでの受講が困難な方は  
サテライト会場をご利用下さい**

### 台東区民会館

台東区浅草1-38-6 Tel.03-3811-7191

### アクセス

- ◆銀座線「浅草駅」徒歩5分
- ◆東武伊勢崎線「浅草駅」徒歩5分
- ◆都営浅草線「浅草駅」徒歩8分

### 会場

- ◆全体会 8階第2、第5会議室
- ◆分科会 チャンネル1 8階第2会議室  
チャンネル2 8階第5会議室

**サテライト会場をご利用の受講者は  
事務局へご連絡ください**

# 部落解放・人権文化 フォーラム2020 ご案内

**だれ一人取り残さない  
社会を切り拓く！**



(昨年、浅草公会堂で行われた全体会)

2020年11月27日  
オンライン開催

部落解放・人権文化  
フォーラム実行委員会

# 部落解放・人権文化フォーラム 2020へご参加を

だれ一人取り残さない社会を切り拓く！

部落解放・人権文化フォーラム実行委員会  
実行委員長 藤本忠義

部落解放・人権文化フォーラム実行委員会はコロナ禍の中で部落解放・人権文化フォーラム2020を11月27日(金)にオンラインで開催いたします。

メインテーマは「だれ一人取り残さない社会を切り拓く！」です。全体会では「川崎市差別禁止条例の意義と課題」と題して師岡康子弁護士に記念講演をしていただきます。

川崎市ではヘイトスピーチなど差別的言動に最高50万円の罰則を科すという日本初の罰則規定のある「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」が2020年に施行されました。国際人権基準に近い差別禁止条例ができたことは画期的であり、全国に与える影響は大きく、その意義は大きいものがあります。講演では差別禁止条例の意義と課題を中心に話していただきます。また「東京の部落差別事件と解放運動」をはじめ4つの分科会を行います。

今日、人権をめぐる状況は、インターネット上の差別事件の増加やヘイトスピーチの横行など深刻さを増しています。「全国部落調査」復刻版出版事件をはじめインターネット上で繰り返される差別扇動や差別書き込みなどが増加しています。

また、土地差別調査事件や差別身元調査事件、戸籍謄本等不正取得事件などが後を絶ちません。これらの差別事件は今も根強い部落に対する偏見・差別意識によって、また格差社会などを背景にして起きています。こうした中で差別禁止法や人権侵害救済法など人権の法制度の確立が求められています。

2016年には部落差別解消推進法が制定されました。また、「東京都人権条例」(2018年)、「国立市人権・平和基本条例」(2019年)が施行され、人権条例の制定がひろがってきています。こうした法律や条例を活かして、部落差別を解消するための教育・啓発を着実に推進していきましょう。

企業、行政、教育機関、経済団体、労働運動団体、宗教団体、部落解放運動団体をはじめ、あらゆる人々の力を合わせすべての人の人権が真に尊重される社会、差別のない社会をめざし、取り組みをすすめていきましょう。

つきましては本集会の意義をご理解いただき、人権教育・人権研修の一環として積極的にご参加いただけますように、ご案内申し上げます。

## 全体会

日時 11月27日(金) 10時~12時

基調報告 近藤登志一(部落解放同盟東京都連合会)

## 全体会記念講演

### 川崎市差別禁止条例の意義と課題

川崎市差別禁止条例の意義と課題をメインに、昨年末に発表された「インターネット上の人権侵害情報対策法モデル案」、コロナ禍で浮かび上がった差別問題・人権課題などもお話いただきます。

講師 師岡康子(弁護士)

### プロフィール

東京弁護士会「外国人の権利に関する委員会」委員  
大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター客員研究員  
著書「ヘイト・スピーチとは何か」

主催 部落解放・人権文化フォーラム実行委員会

「同和問題」にとりくむ宗教教団東京地区連帯会議/  
東京人権啓発企業連絡会/東京都同和教育研究協議会/  
公益社団法人東京部落解放研究所/東日本部落解放研究所/  
全水道東京水道労働組合/自治労東京都本部/  
部落解放同盟東京都連合会

### 後援

東京都教育委員会/特別区長会/東京都市長会/台東区/  
東京商工会議所/公益社団法人経済同友会/  
一般社団法人東京経営者協会

### 問合せ

部落解放・人権文化フォーラム実行委員会

東京都台東区今戸2-8-5東京解放会館

TEL: 03-3874-7332

FAX: 03-3874-7313

ホームページ

<https://blitokyo-forum.com/>



## 分科会

第1部 13時~15時

### I. 東京の部落問題の理解を深める

第1分科会「東京の部落差別事件と解放運動」

①「全国部落調査」

復刻版出版差し止め裁判の現状と課題  
河村健夫(弁護士)

②特別報告 「証人尋問」にたって  
松島幸洋(部落解放同盟東京都連合会副委員長)

③インターネット上の差別事件の現状と課題  
近藤登志一(部落解放同盟東京都連合会書記長)

第2分科会「部落問題入門」

①東京の部落の歴史

吉田勉(東日本部落解放研究所副理事長)

②私の歩んだ道

藤本忠義(部落解放同盟東京都連合会委員長)

第2部 15時30分~17時30分

### II. 人権問題を具体的に考える

第3分科会「被差別当事者から見た東京の差別と人権」

「コロナ禍で浮かび上がった差別」

講師1:大西連(特定非営利活動法人

自立サポートセンター・もやい理事長)

講師2 梁英聖(リャン・ヨンソン)(NGO団体

反レイシズム情報センター(ARIC)代表)

### III. 地域社会と人権教育・啓発の課題を考える

第4分科会「職場と人権」

「組織を元気に！あなたも元気に！

～ハラスメントが起きない組織の作り方～

柳原里枝子(株)ハートセラピー 代表取締役)

杉山修(株)ハートセラピー ハラスメント対策研修講師)